

(社) 日本騒音制御工学会平成 21(2009)年秋季研究発表会プログラム

◎会 期 平成21年9月10日(木), 11日(金)

◎会 場 埼玉大学 総合研究棟
〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255

◎特別講演 「聞きたい音, 聞きたくない音」

埼玉大学名誉教授 奥本 大三郎氏

9月10日(木) 13:00~14:00 会場: 第1会場(シアター教室)

◎シンポジウム 「今後の騒音行政のあり方 -地方自治体の現場から見た課題と展望-」

コーディネータ 新潟大学 岩瀬 昭雄氏

講 演 環境省大気生活環境室 土居 健太郎氏

神奈川県環境科学センター 石井 貢氏

(財)小林理学研究所 加来 治郎氏

(財)ひょうご環境創造協会 住友 聡一氏

金沢工業大学 土田 義郎氏

司 会 (株)オオバ 沖山 文敏氏

9月10日(木) 14:15~17:30 会場: 第1会場(シアター教室)

◎一般講演

日	会場	午前		昼	午後						
		時間	内容		時間	会場	内容				
9 月 10 日 (木)	第1会場 シアター教室	(9:30~11:50)	環境騒音・音環境		(13:00~14:00)	特別講演 第1会場 シアター教室	(14:15~17:30)	シンポジウム 第1会場 シアター教室	(17:40~19:40)	懇親会 大学会館二階 きやら亭	
	第2会場 11番講義室	(9:30~11:30)	低周波音								
	第3会場 12番講義室	(9:30~11:30)	産業騒音								
	展示会場 ホール	(9:30~17:00) カタログ・材料・機器展示									
9 月 11 日 (金)	第1会場 シアター教室	(9:40~12:20)	エアポートノイズ		(13:30~14:50)	鉄道騒音①	(15:10~16:10)	鉄道騒音②			
	第2会場 11番講義室	(10:00~11:40)	固体音・遮音		(13:30~14:50)		吸音		(15:10~16:30)		遮音
	第3会場 12番講義室	(9:40~12:20)	振動		(13:30~14:50)		計測・評価①		(15:10~16:30)		計測・評価②
	展示会場 ホール	(9:30~16:00) カタログ・材料・機器展示									

◎カタログ・材料・機器展示 平成21年9月10日(木), 11日(金)

会場: 総合研究棟一階ホール

◎懇親会 平成21年9月10日(木) 17:40~19:40

会場: 大学会館二階きやら亭

会費: 5,000円(学生3,000円)。会費は当日正午までに総合受付に納入して下さい。

◎参加費, 論文集の頒布価格は次の通りです。

	参加費	論文集頒布価格
正会員・学生会員・団体会員・賛助会員	3,000円	6,000円
会 員 外	5,000円	8,000円

◎特別講演・シンポジウムの参加費用は無料です。

◎論文集の予約頒布は致しません。会場でお求め下さい。なお, 発表会終了後, 残部があれば頒布致します。工学会事務局までお問い合わせ下さい。

◎実行委員会

委員長	山口 宏樹	埼玉大学			
副委員長	松本 泰尚	埼玉大学			
委員	石田 康二	(株)小野測器	白石 英孝	埼玉県	
	石橋 雅之	千葉県	富田 隆太	日本大学	
	大久保朝直	(財)小林理学研究所	林 健太郎	(株)アクト音響振動調査事務所	
	沖山 文敏	(株)オオバ	平尾 善裕	(財)小林理学研究所	
	古賀 貴士	鹿島建設(株)	森長 誠	(財)防衛施設周辺整備協会	
	佐藤 利和	スペクトリス(株)	横島 潤紀	神奈川県	
	志村 正幸	(株)建設環境研究所	若林 友晴	リオン(株)	

1. 発表時間は質問・討論を含めて1件18分以内とします。講演時間は15分、時間厳守願います。
2. 発表者氏名のうち、○印は講演者、◎印は研究奨励賞受賞対象者、☆印は認定技士、△印は会員外です。
3. 座長は都合によって変更されることがあります。

第1日[9月10日(木)]	第1会場	シアター教室
---------------	------	--------

環境騒音・音環境

午前 9:30~11:50 座長 石橋雅之 白石英孝

- 1-1-01 騒音環境基準の運用状況に関する調査について
◎山崎邦彦(環境省)
- 1-1-02 全環研騒音小委員会で作成した騒音データベースとその精度について
○内田英夫(長野環境研), 菊地英男(宮城保環セ), 鴨志田均(川崎公害研), 門屋真希子, 末岡伸一(都環研)
- 1-1-03 千葉県における騒音振動技術支援
◎杉尾明紀, 石橋雅之, △柳田春雄(千葉県環境研), △木持晃代(千葉県)
- 1-1-04 航空機騒音曝露の低出生体重児出生率への影響
—厚木海軍飛行場周辺における疫学調査結果—
○松井利仁, △西屋敷憲人, △内山巖雄, 平松幸三(京都大学)
- 1-1-05 虫の音の違いによる環境音の評価
○柴山秀雄(芝浦工大)
- 1-1-06 危険・安全を伝える音サインに必要な要素に関する印象評価実験
—評価グリッド法を用いて—
◎武藤幹生, △春木隆介, 太田篤史, 船場ひさお, 田村明弘(横浜国大), 前田耕造(ジーベック)
- 1-1-07 音環境の観点からみた柏市のまちづくりとストリートパフォーマンスに関する研究
—その1— その歴史とまちづくりにつながる経緯について
◎小池千尋(SOUNDi0), 塩川博義(日本大)

第1日[9月10日(木)]	第2会場	11番講義室
---------------	------	--------

低周波音

午前 9:30~11:30 座長 井上保雄 若林友晴

- 1-2-01 排気消音塔の低周波音低減
◎東川孝, 斎藤崇洋, 横山晴雄, 井上保雄(INC)
- 1-2-02 断続的な低帯域音の心理に及ぼす影響
○山本将平, △元村祐己, 北村敏也(山梨大), 山田伸志(放送大学)
- 1-2-03 低周波音による「頭部の振動感覚」の等感度レベル測定を試み
○高橋幸雄(安衛研)
- 1-2-04 低周波音に関する参照値は人間への生理的影響を評価するだけの論理的根拠があるのか
○岡田健(SIT)
- 1-2-05 騒音計による低周波騒音問題の簡便な判別法
☆中野有朋(中野環境クリニック)

1-2-06 風力発電施設からの騒音・低周波音の測定方法に関する検討

○落合博明, 牧野康一 (小林理研)

第1日[9月10日(木)]	第3会場	12番講義室
---------------	------	--------

産業騒音

午前 9:30~11:30

座長 平尾善裕 丸田芳幸

1-3-01 プラスチック平歯車歯面の表面粗さと発生する騒音との関係

○大島典雄 (雇用能力開発機構・岡山センター), 北村敏也 (山梨大),
山田伸志 (放送大・山梨学習センター)

1-3-02 消音ボックス付空調送風機の気流騒音の低減

○丸田芳幸, △岡本秀伸 (荏原)

1-3-03 直角エルボの一次モード波音響透過損失に与える整流ペーンの効果

○佐々木悠哉, ☆寺尾道仁, 関根秀久, △鈴木誠人 (神奈川大・工)

1-3-04 ボイラの発生騒音の検討

☆高津熟 (産業環境管理協会)

1-3-05 工事騒音リアルタイム評価・対応システムによる工事騒音の管理

○坂崎友美, 小林真人, 内田季延 (飛鳥建設・技研)

1-3-06 隣接ビル内スタジオに対するビル解体騒音振動対策

○羽染武則 (東急建設)

第2日[9月11日(金)]	第1会場	シアター教室
---------------	------	--------

エアポートノイズ

午前 9:40~12:20

座長 篠原直明 森長誠

2-1-01 航空機騒音の環境基準と測定評価方法の改定に係る考察

○山田一郎 (空整協・研究センター)

2-1-02 航空機騒音に係るLAEの算出方法とWECPNLとLdenの関係について

○菊地英男 (宮城保環セ)

2-1-03 The Analysis of Correlation between WECPNL and Ldn as flight patterns

○Park Young Min (Korea Environment Institute), Kim Bong Suk, Lee Nae Hyun

2-1-04 Balanced Approachの視点からみた航空機騒音対策の展望

○森長誠 (防衛施設協会), 山田一郎 (空整協・研究センター),
荘美知子 (アン環境文化研究所), 月岡秀文 (防衛施設協会)

2-1-05 ICAOにおける予測モデルの国際比較に関する話題

○吉岡序, 菅原政之, 岩崎潔, 山田一郎 (空整協・研究センター)

2-1-06 航空機騒音の短期測定に基づく年間平均騒音値の推計

ー平均騒音値と運航機数を用いる方法ー

○花香和之, 堀伸司, 篠原直明 (成田空港振興協会)

2-1-07 厚木飛行場周辺における航空機騒音予測検討

○小橋修, △篠哲也, 山下晃一 (日東紡音響),
△清水康雄, 佐野藤治, △浅井哲 (東京都環境局)

2-1-08 成田空港30年間の航空機騒音の推移と現状

○谷みろく, 尾形三郎 (成田空港会社), 篠原直明 (成田空港振興協会)

鉄道騒音①

午後・前半 13:30~14:50

座長 太田篤史 平光厚雄

2-1-09 鉄道駅形式が駅構内音環境に与える影響について

○添田喜治, △下倉良太 (産総研)

2-1-10 鉄道用高架橋鋼製桁のPC桁架け替えによる騒音振動低減効果について

○中澤真司, △尻無濱昭三, △富澤秀夫 (鉄建建設)

2-1-11 軌道近傍対策による高所空間での騒音低減効果について (数値解析手法による検討)

○石川聡史, 白神亮, △柳沼謙一 (JR東日本), 廣江正明, 杉江聡 (小林理研)

2-1-12 高所空間の在来線騒音測定

◎白神亮, △柳沼謙一 (JR 東日本), △松原隆,
△石塚康夫 (ジェイアール東日本コンサルタンツ)

鉄道騒音②

午後・後半 15:10~16:10

座長 伊積康彦 内田英夫

2-1-13 住宅密集地における在来鉄道の騒音分布に関する検討

○田中慎一郎, 小方幸恵, 長倉清 (鉄道総研)

2-1-14 鉄道騒音の実測データ - 神奈川県内における社会調査から -

○横島潤紀 (神奈川県), 太田篤史, 田村明弘 (横浜国大)

2-1-15 新幹線鉄道沿線の土地利用制度活用によるいくつかの騒音対策事例について

◎金山明理, 世良篤弘, 住友聰一 (ひょうご環境創造協会 HEAA)

第2日 [9月11日 (金)]

第2会場

11番講義室

固体音・遮音

午前 10:00~11:40

座長 穴井謙 古賀貴士

2-2-01 木造枠組壁工法住宅の遮音性能に関するビルダーへのアンケート調査結果

○廣田誠一 (北総研), 田中学 (日総試), 平光厚雄 (建研), 佐藤洋 (産総研)

2-2-02 木造住宅における間取りと居室間音圧レベル差に関する考察

○田中学 (日総試), 廣田誠一 (北総研), 佐藤洋 (産総研), 平光厚雄 (建研)

2-2-03 木造枠組壁工法の床衝撃音遮断性能に関する実験的検討

- 実験室測定における Resilient Channel と乾式二重床構造の影響 -

○平光厚雄 (建研), 廣田誠一 (北総研), 田中学 (日総試), 佐藤洋 (産総研)

2-2-04 集合住宅における床衝撃音遮断性能の傾向について

○大脇雅直, △黒木拓, △財満健史 (熊谷組技研), 山下恭弘 (信州大)

2-2-05 ユニットバス騒音の試験室測定に関する検討

○☆安岡博人, 高橋央 (ベターリビング)

吸音

午後・前半 13:30~14:50

座長 志村正幸 田中学

2-2-06 樹皮繊維成型体の吸音特性について

○中岡正典 (徳島県工技セ), 石原国彦 (徳島大・ソシオテクノサイエンス研究部)

2-2-07 板状多孔質吸音材の開発

○霊田青滋 (BSKBG), 飯田一嘉 (BSKBG), △丸山暉彦 (長岡技科大)

2-2-08 ポリエステル不織布とそのリサイクル材の単位面積流れ抵抗と吸音特性

○藤本一寿, 穴井謙, 平栗靖浩 (九州大)

2-2-09 板振動型吸音機構の粒子速度センサーを用いた計測評価について

○☆岩瀬昭雄 (新潟大学工学部), △阿部将幸 (新潟大学大学院)

遮音

午後・後半 15:10~16:30

座長 富田隆太 安岡博人

2-2-10 住宅換気口のアクティブ騒音制御効果に及ぼす生活音の影響

- 周波数特性に基づく制御対象騒音の判別 -

○穴井謙, △柴田拓郎, 平栗靖浩, 藤本一寿 (九州大)

2-2-11 ALC を用いた乾式二重壁の遮音性能

○古賀貴士 (鹿島技研)

2-2-12 杉並区立杉並芸術会館「座・高円寺」の遮音設計

○箱崎文子, 福地智子 (永田音響設計)

2-2-13 列車通過音を含む室内騒音の測定・評価に関する検討

○村石喜一, 渡邊秀夫 (音・環境研究所)

振動

午前 9:40~12:20

座長 内田季延 横島潤紀

2-3-01 ゴムボール衝撃による人の動作時の床振動評価方法の検討

◎富田隆太, 井上勝夫(日大理工), △松田貫(日大大学院)

2-3-02 建築物の振動に関する居住性能評価のための測定手法についてーその2

伊積康彦(鉄道総合技術研究所) 富田隆太(日大理工) ○川久保政茂(円石コンサルタント)

2-3-03 家屋振動における無線計測システムの開発と測定事例

○平尾善裕(小林理研), 国松直(産総研), △濱本卓司(東京都市大)

2-3-04 道路交通振動の時間変化に注目した伝搬特性の把握

○国松直(産総研), 北村泰寿(建設工学研), 平尾善裕(小林理研)

2-3-05 全身振動の感覚尺度構成に及ぼす騒音の影響

○前田節雄, △柴田延幸, △石松一真(安衛研)

2-3-06 交通振動に対する知覚特性の解明に向けた一検討

○松本泰尚(埼玉大), 国松直(産総研), △石川孝重, △野田千津子(日本女子大)

2-3-07 各国の環境振動に対する取り組み状況に関するアンケート調査結果ー現状報告ー

○国松直(産総研), 横田明則(リオン), 鹿島教昭(元横浜市), 松本泰尚(埼玉大)

2-3-08 桁端ダンパーを用いた高架橋の制振効果について

○深田宰史(金沢大学), △吉村登志雄, △岡田徹(KOBELCO),
△薄井王尚, △浜博和(フジエンジ), △岸隆(NEXCO 東日本)

計測・評価①

午後・前半 13:30~14:30

座長 大島俊也 佐藤利和

2-3-09 パイプの接続継ぎ手の推定

○柴山秀雄(芝浦工大), 荒谷猛, 眞壁義明, 岡村栄二(日立情報通信)

2-3-10 1.5 テスラ MRI 装置のボア内の音響インテンシティ計測

○武藤憲司, 柴山秀雄(芝浦工大), 八木一夫(首都大), 高野邦彦(都立高専),
陳国躍(秋田県立大)

2-3-11 3.0 テスラ MRI 装置の騒音解析

○近井聖崇, 下野泰裕, 武藤憲司, 柴山秀雄(芝浦工大),
△八木一夫, △小野寺聡之(首都大)

2-3-12 MRI 装置の周囲における音響インテンシティの解析結果

○下野泰裕, 近井聖崇, 武藤憲司, 柴山秀雄(芝浦工大),
△八木一夫, △江口健太郎(首都大)

計測・評価②

午後・後半 15:10~16:30

座長 石田康二 大久保朝直

2-3-13 移動測定装置による排水性舗装の健全度音響診断試験の結果

◎鈴木健之, ☆岩瀬昭雄(新潟大), 小林朋幸(NEXCO 東日本)

2-3-14 都市域の高層タワーにおける気象影響を考慮した騒音伝搬の測定と予測

○大島俊也(リオン), 川窪七教(都市再生機構), 石橋外史(都市再生機構)

2-3-15 騒音計を持つ測定者が測定値に与える影響

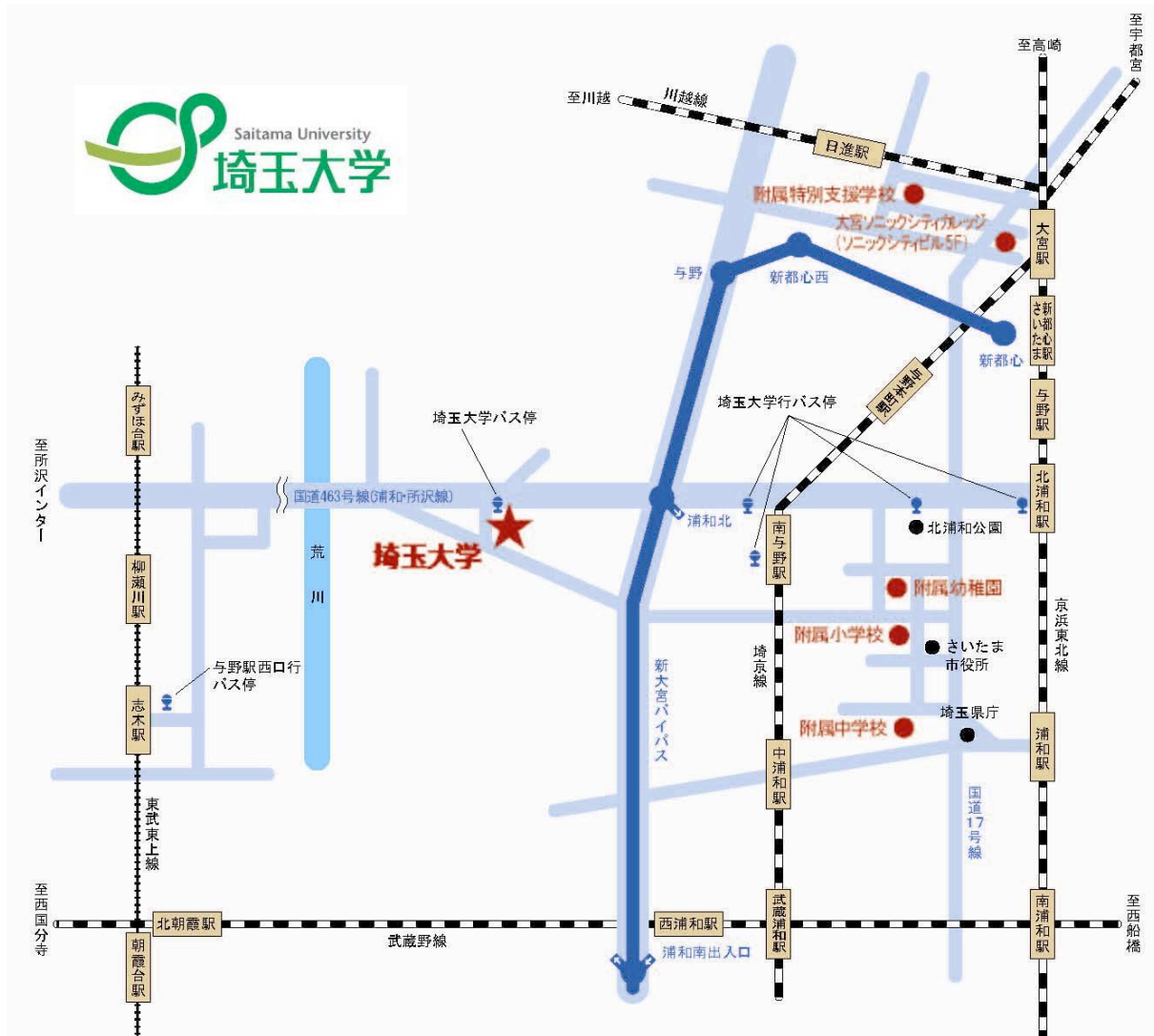
○大屋正晴, 尾崎徹哉, 若林友晴(リオン)

2-3-16 除外音処理の必要性を判断するための統計的手法の開発

ー 一般環境騒音計測結果に基づく検討 ー

○東一樹(日本気象協会), 松井利仁, 平松幸三(京都大学)

会場案内



会場

埼玉大学 総合研究棟

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

<http://www.saitama-u.ac.jp/>

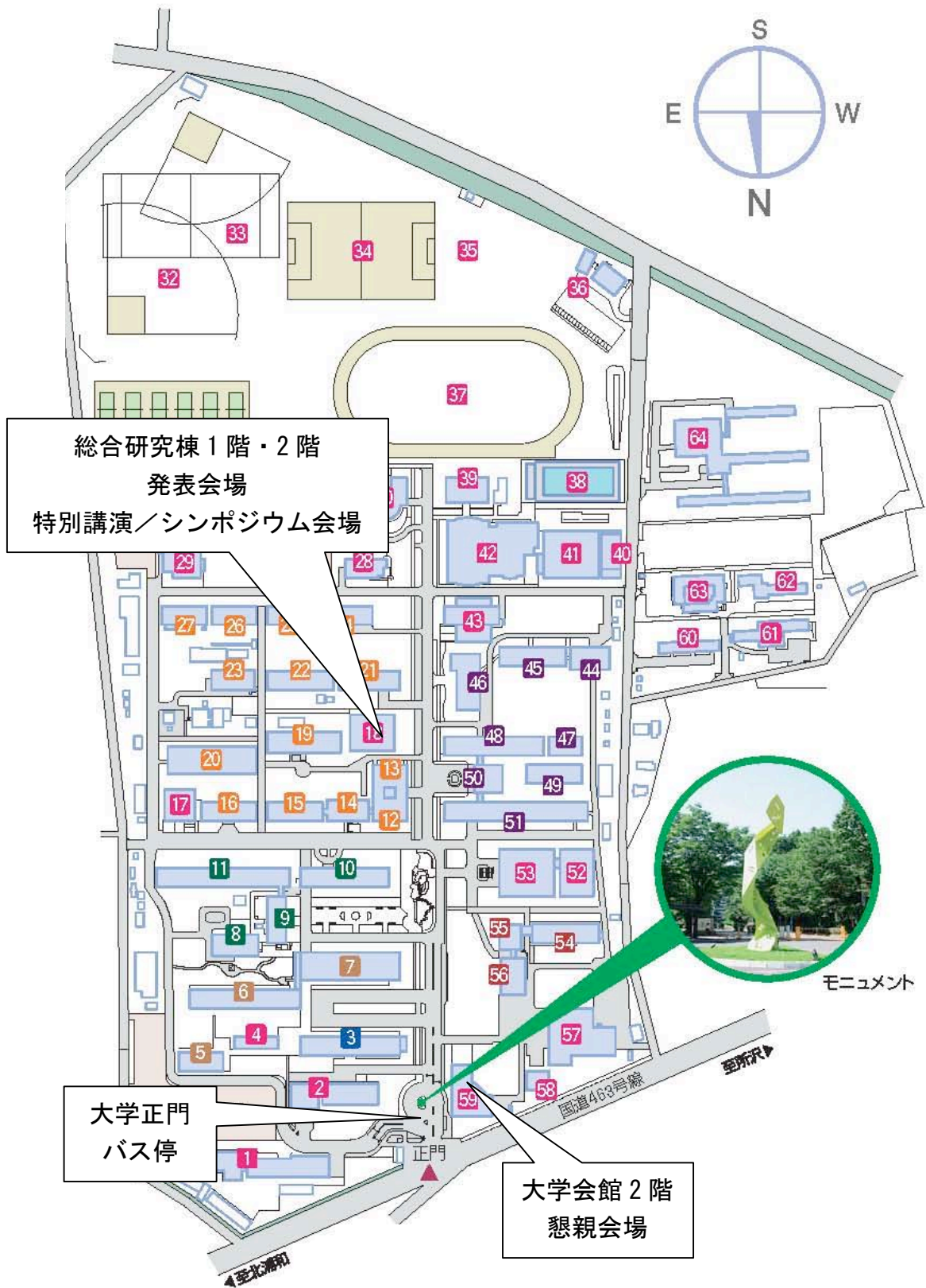
事務局連絡先 TEL 090-2761-6648

交通案内 (<http://www.saitama-u.ac.jp/koho/guide/map/accessmap.html>)

- ・ JR 京浜東北線「北浦和駅」西口下車
→バス「埼玉大学」ゆき（終点）（朝夕のラッシュ時、雨の日等は交通事情により 30 分以上かかることもあります）
- ・ JR 埼京線「南与野駅」下車
→北入口バス停から「埼玉大学」ゆき（終点）（バス停は南与野駅から北に 200m 程歩いた国道 463 号線沿いの埼京線高架下。北浦和発のバスに途中乗車します。）
→西口バス停から「志木駅東口」ゆき（「埼玉大学」下車）、「埼玉大学」ゆき（終点）（便数が少ないのでご注意ください）
- ・ 東武東上線「志木駅」東口下車
→バス「南与野駅西口」ゆき（「埼玉大学」下車）（便数が少ないのでご注意ください）

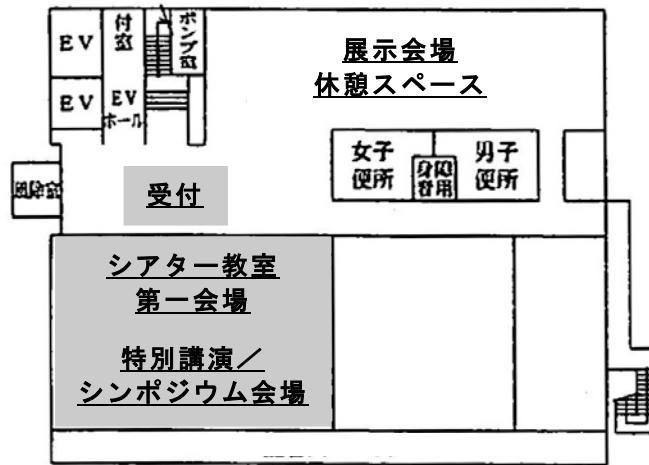
注：自動車での来場はご遠慮ください。

キャンパス案内

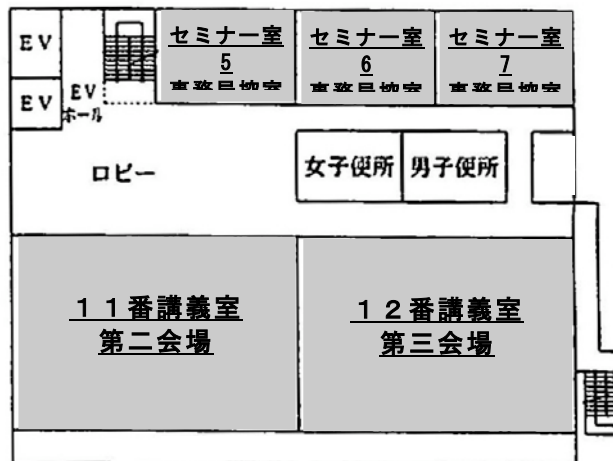


発表会場配置図

総合研究棟1階 発表会場・特別講演／シンポジウム会場



総合研究棟2階 発表会場



埼玉大学ゆきバス時刻表

- ・北浦和駅（JR 京浜東北線）西口 → 埼玉大学 （所要約 15 分）
8 時台： 04 09 14 19 23 27 31 35 39 43 48 55 （その後 9 時台は 6～7 分間隔）
 - ・南与野駅（JR 埼京線）北入口 → 埼玉大学 （所要約 10 分）
8 時台： 02 08 13 18 23 27 31 35 39 43 47 52 59 （その後 9 時台は 6～7 分間隔）
 - ・志木駅（東武東上線）東口 → 埼玉大学 （南与野駅西口ゆき） （所要約 25 分）
8 時台： 18 35 （その後は 1 時間に 1～2 本程度）
- （注）所要時間はいずれも目安であり，交通事情によって大幅に変わることもあります。
（<http://www.saitama-u.ac.jp/koho/guide/map/accessmap.html> もご参照ください。）